相川小学校 学校だより

第２号　５月１８日発行
【家庭数配付】

５月11・12・13日に，６年生修学旅行を実施しました。鎌倉市内，新江ノ島水族館，羽田空港，そなエリア東京，国会議事堂，東京タワー，キッザニアを訪れました。感染症対策が行き届いた宿舎と見学地を貸切バスで移動することにより，不特定多数の人との接触を最小限に抑えました。頻繁に健康観察を行い児童の健康を管理しました。児童は３日間，健康に元気に活動することができました。

修学旅行実施に対し，ご理解とご協力をいただいた全校の保護者の皆様に感謝申し上げます。

６年生　修学旅行に行ってきました

児童の意識の向上

万全の感染症対策を心がけましたが，環境面では完璧をめざすことには限界がありました。食事をとるときにも，十分な間隔をとれない場所もありました。そんな場面では，６年生児童の意識の高さが何よりもの感染症対策になっていました。様々な場所で食事をとりましたが，６年生はどこに行っても完璧な黙食を実践することができました。バスの中でもレクレーションは一切できませんでした。部屋の中でも静かに過ごすことを心がけました。そのような状況の中でしたが，６年生は，楽しく生き生きと３日間を過ごすことができました。

時の流れを心に感じて

円覚寺にゆかりのある保護者様に手配していただき，通常は入ることのできない舎利殿を見学することができました。舎利殿は鎌倉で唯一の国宝建造物です。室町時代中期の建物だと推定されています。

住職様に案内していただき，古代から連綿と続く「時」の流れについてのお話を拝聴することができました。円覚寺は最初の見学地でしたので，「時」の流れを感じながら，しっとりとした雰囲気の中で修学旅行をスタートすることができました。

6年生児童の実力

修学旅行を通して，６年生児童の実力の高さを知ることができました。教師の指導を素直に受け入れ実行することができたことも６年生の良いところですが，それ以上に，自分で考え，判断し，行動する姿に感心しました。どのグループも決められた時間をしっかりと守ることができました。時間を守るためには，自分たちで考え判断する力が必要です。

宿舎を去る時に，各部屋をチェックすると，使った布団が，きちんとたたまれていました。学校教育だけで育つ力ではありません。各家庭の教育力の高さを感じました。

楽しい買い物も制限

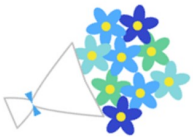
今回の修学旅行では，感染症対策のため，お土産を買う機会も大きく制限されました。限られた場所で，限られた時間の中でのお土産選びとなってしまいました。もしかしたら，計画していたお土産を十分に買うことができなかったかもしれません。今回，旅行会社に頑張っていただき，旅割クーポンを入手することができました。感染症対策のため，児童にクーポンを活用する機会を与えられなかったので，３種類のお菓子の入ったお土産セットを全員に用意しました。

引き続き感染症対策に取り組んで参ります

修学旅行実施に向けては，全校の保護者の皆様に家庭での感染症対策にご協力いただきました。おかげさまで，児童に１人の感染者も出すことなく，修学旅行を実施することができました。誠にありがとうございました。相川小学校は，今後も５年生林間学校や，３年ぶりのプール開設などの行事を控えています。引き続き感染症対策に継続して取り組んで参ります。

感染症対策のための，行事実施の可否判断につきましては，児童の学ぶ機会の保障を第一の基準として考えています。学校内で，児童と職員のみで行う行事については，万全の感染症対策のもと，実施していくよう努力します。学校外の皆様に参加していただく行事につきましては，実施の判断は慎重に行って参ります。

先日，ＰＴＡ役員の皆様に，ＰＴＡ学習会の中止をお願いしました。普段の所属が異なる皆様が一堂に会する機会を避けていただきました。他校では，ご家族の発熱のために，無症状の児童が修学旅行に参加できない事案が報告されています。５年生林間学校を大切にするために，ＰＴＡの皆様には，不躾なお願いをしなければなりませんでした。皆様方にはご理解とご協力をお願いします。



文責：校長　桐山　賢一